

回復期リハビリテーション病棟

～退院患者内訳と実績指数～

南3階病棟

	10月	11月	12月
直近3か月間の退院患者の数	26	19	15
退院患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳			
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態または手術後	3	2	1
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後	19	11	9
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	2	5	3
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	0	0	0
股関節又は膝関節の置換術後	2	1	2
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後	0	0	0
上記に準ずるもの	0	0	0
回復期リハビリテーション病棟における直近の実績指数	63.5	58.8	81.1

南5階病棟

	10月	11月	12月
直近3か月間の退院患者の数	22	13	19
退院患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳			
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態または手術後	1	0	1
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後	17	10	14
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	4	1	2
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	0	0	0
股関節又は膝関節の置換術後	0	2	2
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後	0	0	0
上記に準ずるもの	0	0	0
回復期リハビリテーション病棟における直近の実績指数	66	62.9	109.3

□ 算出期間：令和7年10月～12月（3か月毎に更新）